

24日、台湾、中国、ベトナムの留学生3名が来校し、子どもたちと交流を深めました。彼らは、日本の大学や日本語学校などに在籍し、日本のこと学んでいます。言葉の壁もほとんどなく、留学生は、流ちょうな日本語を話しました。低学年はわらべ歌、中学年は今金の自然、高学年は留学生の母国の自然や観光、食べ物などをそれぞれ交流しました。

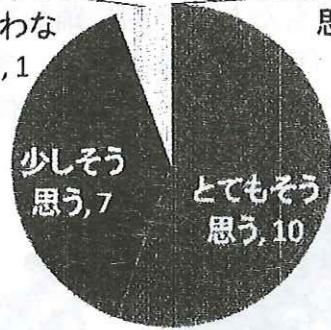
その後全校児童19名と共に、「助けおに」で汗びっしょりになりました。

最後に、グループに分かれて、給食を食べ、交流を終えました。



## 家庭学習ウィーク ～順調な滑り出し～

今年、今金町では、全ての小中学校で、中学校のテスト期間に合わせての一週間を家庭学習ウィークとし、子どもたちの家庭学習に力を入れております。7月に全町一斉に行われたアンケートにおいて「家庭学習ウィークはふだんより力を入れて家で思わない、の学习に取り組みましたか。」という設問に対し、本校は、左



グラフのように、多数の児童が普段より力をいれて学習していることがわかりました。

子どもたちのがんばりをほめてあげると共に、今一度、「家庭学習の手引き」に目を通していただければ幸いです。そして、宿題はもちろんのこととして、子どもたちの興味・関心を伸ばすような家庭学習を行えるよう励ましていただければ幸いです。

## 9月 予定

- 1日(金) 避難訓練（地震）
- 6日(水) せたな町今金町合同研究大会  
本校は5時間目全校音楽公開  
14:30一斉下校 ブックン来校  
外国語活動
- 7日(木) 校内研修日 15:30一斉下校
- 8日(金) プール最終 水泳学習発表会  
吉田先生来校
- 10日(日) 子どもみこし 7:45登校
- 11日(月) 教育実習生4名来校～15日(金)
- 13日(水) 14:30一斉下校 外国語活動
- 14日(木) 5時間授業 14:30一斉下校  
PTA収穫感謝祭関係会議 19:00  
職員会議

- 18日(月) 敬老の日
- 19日(火) 振替休業
- 10日の子どもみこしで登校の分
- 20日(水) 交通安全指導 外国語活動 一斉下校
- 21日(木) ブックン来校
- 22日(金) 児童会役員選挙 貯金日  
高学年移動美術展鑑賞
- 23日(土) 秋分の日
- 25日(月) 吉田先生来校 牛丼の日  
児童会役員任命式
- 27日(水) ふれあい相談 外国語活動 木曜日課
- 28日(木) 檜山教育局指導主事学校教育指導  
水曜日課 一斉下校
- 29日(金) バス遠足（函館・北斗市方面）  
※弁当はいりません。

※ は皆さんと関わりを持ちたい行事です

# 種小便い

今金町立種川小学校通信 平成29年8月31日発行 第6号



学校教育目標

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求め 心の豊かな子ども
- みんなで協力し合う子ども
- たくましく 健康な子ども

活気のある2学期となることを目指して

校長 佐藤 等

「今日も暑かったですね。」7月末は、夕方に出会う町内会の皆様と何度も同じ会話をしたことでしょう。ところが8月に入ると、「肌寒いね。もう秋だね。」という会話をすることが多くなってしまいました。季節は間違いなく、例年より早く秋へと移り変わっているようです。少しだけ、本州で暑さに過ごしている人々の姿をニュースで見て、羨ましくなりました。ただ、集中豪雨による被害の報道も多く目にしました。使い慣れてしまった「異常気象」という言葉の意味するところを改めて感じる夏季休業でもありました。今金の農作物はどういう状況なのか……食欲の秋を前にして、最近はとても気になる日々を過ごしています。

さて、子どもたちに関わりましては夏季休業中に大きな事故や事件などに遭うこともなく、1学期の復習、2学期の予習、工作・自由研究などの自主学習に計画的に取り組んだり、長い休みの間でなければ取り組むことができないことに挑戦したりと、有意義な休みとなったようです。また、7月29日・30日のキャンプをはじめとして、地域の皆様と触れ合う機会も多くありました。元気に19名の子どもたちが学校へ戻ってきたことについては、保護者の皆様が学校からの資料や各家庭の約束事をもとに、事故防止にご配意いただいた結果と感謝申し上げます。また、同様に子どもたちの姿を温かく見守ってくださった地域の方々にも厚くお礼申し上げます。

8月1日に第1回の「学校運営協議会」を開催しました。以前よりお知らせしていたコミュニティ・スクール制度が本格的に動き出したということです。今後も、様々な場面において多くの情報を受発信していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

### ○今金町が目指すコミュニティ・スクール

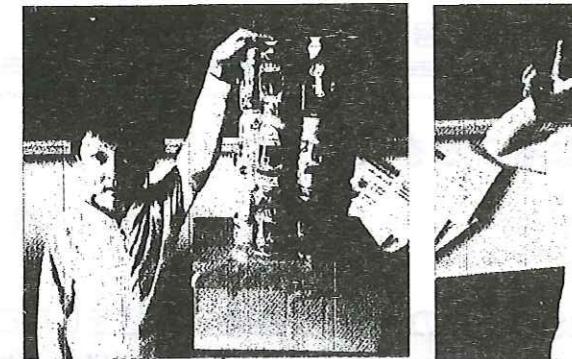
- ・安全安心な環境づくり
- ・ふるさと教育の推進
- ・地域と学校、家庭が一体となった取組
- ・社会教育、生涯学習とのつながり

### ○本校が目指すコミュニティ・スクール

- ・目標の共有化による子どもが社会を生き抜く力の育成
- ・運営参画による地域の教育力の向上
- ・情報交流による地域の活性化

2学期がスタートして10日ほどが過ぎました。その間も行事等が多数あり、最近になってようやく落ち着いた生活を取り戻しつつあるという感じがしています。どこかでは「仕事人OO」という表現の組織が誕生したようですが、本校も夏季休業中に久しぶりに「仕事人」が勢揃いしました。今学期も「やる気 やさしさ ときめき いっぱい」を子どもたちとの合言葉として、これからを生き抜く力の一端を子どもたちに身につけさせるよう、職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今学期も今まで同様に、保護者、地域、そして各関係機関の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

# 夏休み作品・自由研究発表会



1年  
ひかる よるのあきかんビル



1年  
まがたま



1年  
ペットボトルキャップのマグネット



1年  
ひかる いえ



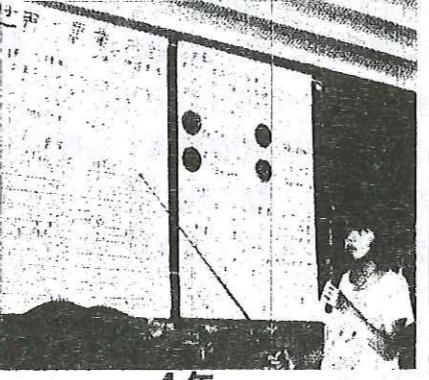
1年  
じぶんのはいてみたいくつ



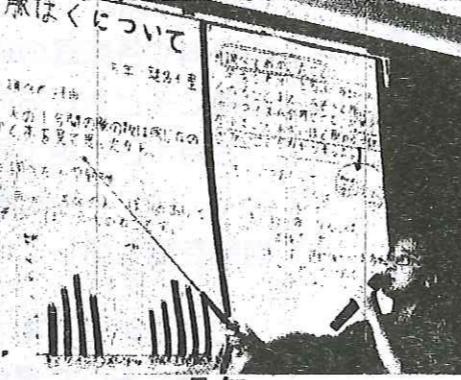
1年  
かえるとびマシーン



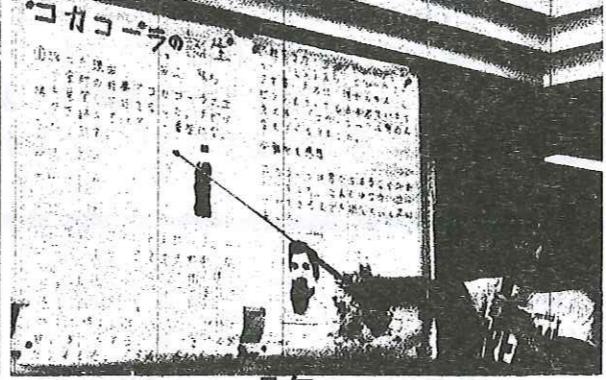
2年  
かんらん車



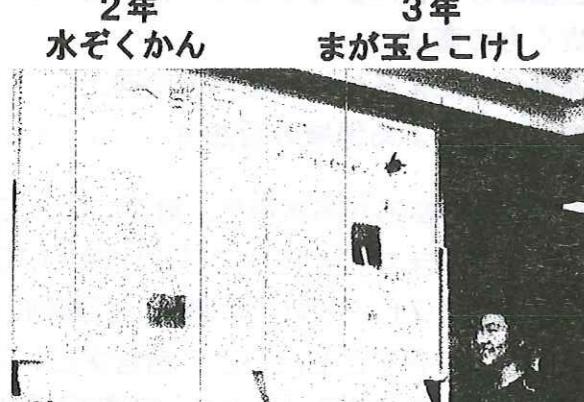
2年  
はじめてのタイル



2年  
ゴムでっぽう



2年  
ジェル ローソク



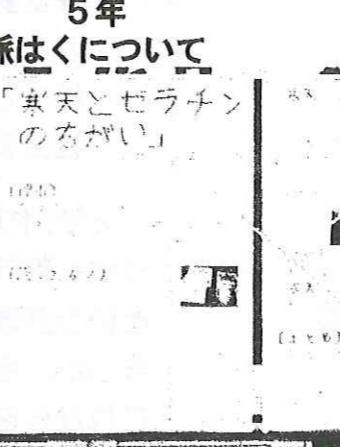
2年  
水ぞくかん



3年  
まが玉とこけし



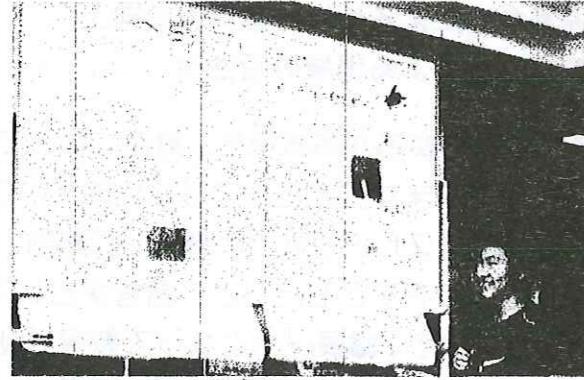
4年  
世界の農業とお金



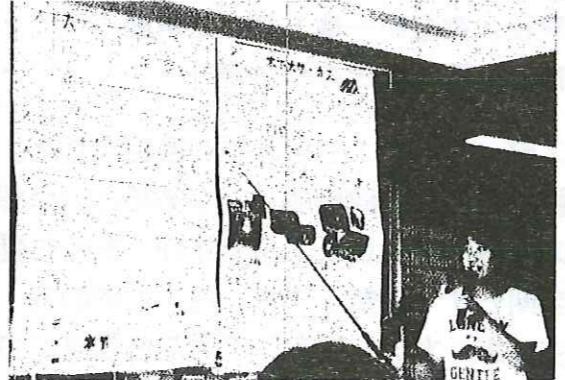
5年  
脈はくについて



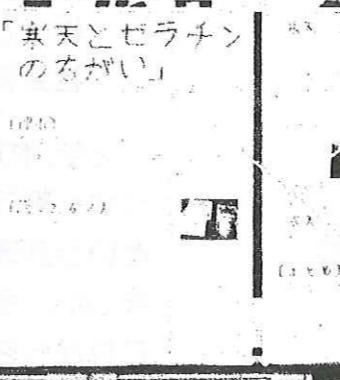
5年  
コカ・コーラの誕生



6年  
虫の能力



6年  
木下大サーカスについて



6年  
寒天とゼラチンのちがい



6年  
ひと口ハート形パイの作り方

25日、本校ホールで夏休み作品・自由研究発表会が行われました。この発表会に、保護者の皆様が参観に来て下さいました。

各学級で発表練習をした上での本番ですが、やはり、多くの人の前での発表は、ちょっと緊張気味。

それでも、子どもたち全員がそれぞれの作品を作ったきっかけや方法、材料などをわかりやすく説明していました。高学年の自由研究も中身の濃い内容になっています。

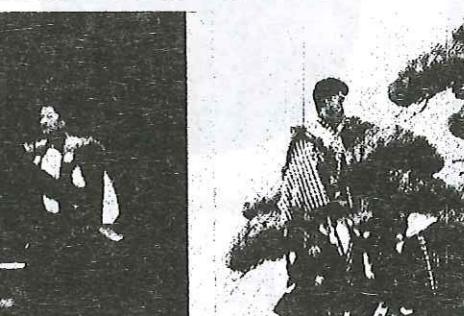
子どもたちは、発表会を通して、自分の思いや考えを伝えること、相手に伝わりやすい話し方など、多くのことを学びました。

子どもたち一人ひとりにゆき届いた教育を進める小規模特認校として、こ

からも、子ども一人ひとりの個性を大切にしながら、大切に育ててまいります。

30日、今金町自治制施行120年記念行事の一環として、今金小学校で、万作の会能楽公演がおこなわれました。「万作の会」は人間国宝・野村万作(まんさく)を中心に行う狂言師のグループです。

実際の狂言を子どもたちに見せることは、とても貴重な機会となりました。「盆山」「附子」「蝸牛」の3つの狂言を楽しみました。中でも、5年生の教科書に出てくる「附子」は、笑いが広がりました。また「蝸牛」では、子どもたちも一緒に踊りを楽しみ、「雨も風もふかぬいでざかまうちわろう」と会場全体が元気な声で包まれました。



**日本の伝統芸能を楽しめました**